令和3年4月18日執行

松江市議会議員一般選挙　選挙公報

松江市選挙管理委員会

立脇みちや【無所属】

松江が私の誇り

平成元年に「新時代の松江に力を尽くす」と決意し立候補致しました。以来、平成の大合併を経て、松江への思いは日々強くなっています。

心かよう街をつくり、先達の教えをつむぎ、子供たちを健やかに守る令和の松江をつくります。松江が育んできた文化、伝統、歴史という大切な財産を活かし、風格ある松江を創り上げる礎となる覚悟です。

立脇みちやの誓い
- ●不易流行　時代を見極め風格ある松江を創ります
- ●和衷共済　全世代が心を合わせる礎となります
- ●勤倹力行　皆様の為にしっかり務めを果たします

プロフィール
松江南高、國學院大学卒　阿羅波比神社　宮司
●新松江市議会　初代議長 ●お城を守る議員連盟 会長
●城西公民館運営協議会 会長 ●城西体育協会 顧問　等

にしこり伸行（のぶゆき）

市民のために
～市政と市議会の刷新を！～

新型コロナ禍の陰が世界を覆い始めて一年半……この間、「市役所問題」を始めとして果たして私たち「市民の声」は市政に届いたでしょうか？一円の重み、民間の血の滲むような思いは果たして市長や市議会に伝わっていたでしょうか？

今こそ市政を変えなければ……向こう数十年、若い人の政治離れは更に進みます。親が子を思うような「市民に寄り添う政治」を実現したいと思います。

皆さんの「怒り」を、私の力の源泉としてお与え下さい。

#白潟小、松江三中、南高、中央大学法学部政治学科卒業　#松江三中校区からの出馬
#市役所問題のゼロからの見直し　#市議会の定数見直し　#市政の説明責任と情報公開
#市内中心部の開発、再整備　#新松江市の施設の整備

森脇勇人（もりわきはやと）

行動力・実行力・松江に活力!
—いま、やらなければならないこと。—

全国的な少子高齢化の中、松江市でもいよいよ人口の減少が顕著になってきました。令和２年の出生数は1467人、早ければ令和３年にも1000人以上の減少になることが予想されます。出生数から死亡数を引いた自然増減は、令和２年はマイナス887人、社会減は333人と昨年より減少に転じています。このままでは令和３年９月には20万人を下回る見込みとなっています。

地域社会を維持するためにも社会変動に対応した政策に切り替える時期が来ています。これからはまちづくり、定住、雇用、教育といった政策をバラバラに行うのではなく一体に考えていかなくてはなりません。それぞれの政策が、お金が無いから出来ない、難しいから出来ないではなく、どうしたら出来るのかしっかりと研究しチャレンジしていきます。

そのためにも今までの松江市の政策、ルールの中で変更できるものは変更して新たなまちづくりをしていかなければならないと考えます。

森脇勇人プロフィール
- ● 松江市議会議員　現在4期目
- ● 松政クラブ会長
- ● (公財)松江市体育協会副会長
- ● 松江市軟式野球連盟会長

主な経歴
- ○昭和38年9月5日　松江市美保関町惣津生まれ。57歳
- ○島根県立松江商業高等学校卒業(野球部では投手･主将)
- ○松江市消防団美保関方面団副団長
- ○島根県商工会青年部連合会副会長
- ○松江市PTA連合会会長
- ○松江市監査委員(議選)(平成25年6月～27年5月)
- ○松江市議会議長(平成29年5月～令和元年5月)
- ○全国市議会議長会副会長(平成29年5月～30年5月)

公明党公認　かいとく邦彦

「人間力」「行動力」「即戦力」で松江を走る！

かいとく邦彦はこんな人

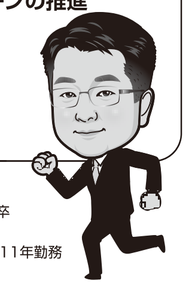
阪神・淡路大震災が原点!
20歳の時に被災。命の尊さを肌身で感じたことが人のために行動する原点となった。

ボランティアに走る!
被災後、児童養護施設で子どもたちの支援に尽くしてきた行動力の**かいとく邦彦**!

人の痛みが分かる!
30代で両親を亡くした。生前、両親の看護・介護を担った人の痛みが分かる**かいとく邦彦**!

結果を出す即戦力!
前職ではお客様に誠心誠意尽くし、統括責任者として活躍。どんな仕事でも結果を出す**かいとく邦彦**!

約束
- ●コロナ対策の充実　●子育て支援の更なる拡充
- ●いきいき学べる教育環境の整備
- ●産業の振興とIターン・Uターンの推進
- ●女性が活躍できる松江市に
- ●高齢者・障がい者福祉の充実
- ●安心で快適な生活環境と都市づくりを推進
- ●防災・減災対策の強化



PROFILE
■生年月日　昭和49年11月7日　46歳
■経歴　兵庫県立西宮甲山高校卒、近畿大学法学部(通教)卒
結婚後、松江市に転居
㈱中国五輪とその親会社である㈱宮本工業所に計11年勤務
■党役職　県青年局次長、松江東支部副支部長

無所属　中村　ひかり　31才

松江にひかりを

変化を恐れず挑戦するまちづくり
1. コロナに打ち勝つための積極的な経済対策
2. 子育て中の当事者として子育て支援制度を改善
3. 少数派も大切にした多様性を認める制度導入
4. 市民とつながる市政　若者の政治参加促進

市庁舎建替事業
松江市全体の状況、50年後の松江を考え、市民のために事業費150億円見直しに取り組みます。

公園整備事業
使用できない危険な遊具を撤去・交換し、1日も早く、こどもたちが遊べる場所を取り戻します。

((活動資金不足ですが、市政を変えるためにがんばります！))

わたしは、選挙カーを使いません。

動画　公開中!!

(経歴) 城北小・松江一中・宍道高卒
22才で出産 シングルマザー
宅地建物取引士合格　不動産会社設立

やなぎはら治（おさむ）

すみつづけたい街「松江」にするために私は行動します!!

私はこの４年間、総務委員会委員長、市議会松政クラブの副幹事長（政策委員長）を経験し、様々な団体や市民の皆様の声を議会に提案してきました。これからも、市民の皆様の立場と心情に配慮し、課題の改善と解決に向けて全力投球します。

主な取り組み
- ・歴史文化を大切にし、未来あるまちづくり
- ・家庭、地域、学校が一体となり、学べる環境の整備
- ・幼児から高齢者や障がい者の生活環境の整備
- ・地域に合った土地利用の推進
- ・山陰新幹線・伯備新幹線の整備計画の格上げや、境港出雲道路の実現に向けた運動

三島よしのぶ

暮らしに安心を、未来に希望と夢を。

これまでも、これからも！

私の議員活動における信条

地方議員の職責は、地域住民の皆さんの声を、地方政治に反映させることです。私は、「三島よしのぶの信条、3カ条」をもって、誠心誠意、全力で働きます。

一、「とことん対話主義」
皆さんの声にとことん耳を傾け、ヒザをつき合せてお話をさせていただき、諸問題の解決を図っていきます。

二、「てってい地域主義」
皆さんと共に、徹底して地域に密着した、地域事情・特性に合ったふるさとづくりに努めます。

三、「どんどん行動主義」
皆さんからの声、ご希望を誠意と熱意をもって議会に反映し、着実に行政施策に結び付けられるよう全力で行動します。

三島よしのぶの略歴・役職
○松江市公民館運営協議会連合会副会長　○宍道児童クラブ運営委員長
○松江市議会議会運営委員　○松江市議会宍道湖・中海問題等対策特別委員会委員長
○宍道公民館運営協議会会長　○松江市議会建設環境委員会副委員長　他
・平成三年　宍道町議会議員初当選以来四期、その間副議長就任
・平成一七年　松江市議会議員当選以来、四期連続当選。・平成二五年　議長就任

公明党公認　はせがわ修二（しゅうじ）

「教育」「くらし」「環境」に全力!

前・松江市PTA連合会会長　**PTA会長などを22年**

【2期8年間の実績】

教育
- ◎市立小中学校・幼稚園の全普通教室にエアコンを設置
- ◎ICT活用教育に向け、タブレット端末や電子黒板、Wi-Fi環境を整備
- ◎コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入
- ◎松江第四中学校や宍道中学校の通学路にLED照明の設置を実現

暮らし
- ◎松江城ライトアップなどイルミネーションを活用したプロジェクトを推進
- ◎投票所入場整理券(選挙はがき)の裏面を期日前投票用宣誓書に
- ◎松江市ホームページに認知症チェッカーを導入

環境
- ◎河川改修ならびに護岸整備
- ◎雑草雑木処理や道路補修
- ◎ゴミ収集ボックスの設置推進

はせがわ修二の約束
- ◎コロナ対策をすすめます
- ◎防災・減災の街づくりをすすめます
- ◎教育環境が充実した街づくりをすすめます
- ◎福祉が充実した街づくりをすすめます
- ◎一人一人が活躍できる街づくりをすすめます

■プロフィール
生年月日　昭和40年3月6日　56歳
経歴　県立出雲高等学校卒
創価大学経済学部卒
平成25年松江市議会議員当選(現2期)
党役職　県青年局次長　防災減災部会長
議会　市議会経済委員会委員長
その他　島根県PTA連合会副会長
前・松江市PTA連合会会長

なかしま　始

私は、新型コロナウイルスが、世界中に広まって、マスクを、毎日しないと、コロナウイルスになるか、わからないので、早くコロナウイルスが、終ってほしいです。新しいコロナウイルスが、出ないようになってほしいです。私は、松江市議員報酬一ヶ月四十七万五千円で、私は、一ヶ月二十万で生活出来ますので、後二十七万五千円を、小供達やお年寄り人とか、公民館活動などに、つかってもらいたいです。市民の税金を少しでも、良いほうに、つかっていただきたいです。義務教育費など、を、幼稚園、小学校、中学校などに無料にして、人が多くなって行けるようにしたいものです。プラシックを、再生出来るものにして、温暖化が進まないようにしたいです。原子力発電所、外国は、家がないけど町は、家が多いので、原子力発電所をやめてもらいたいです。

田中はじめ　日本共産党

原発のない松江を子どもたちに
- ●島根原発は再稼働させず廃炉に
- ●再生可能エネルギーへの転換を

コロナから命とくらしを守る
- ●コロナ封じ込めへ大規模検査を
- ●松江医療センター等の再編・統合は撤回
- ●持続化・家賃支援給付金の２回目支給を
- ●国保・介護保険の負担軽減
- ●中学卒業まで通院も医療費無料に

市ためこみ金を　くらし応援に

財源はあります

自由に使える財政調整基金	国保基金	介護保険基金
41億円 2020年3月末	16億円 2019年度末	4.8億円 2019年度末

略歴 ●1958年松江市東出雲町生まれ。●信州大学理学部物理学科卒。●松江市、大田市などで中学校教員32年。●松江市議1期。教育民生委員会、総務委員会に所属。●家族　妻、子。●古曽志町在住。

市民＋オール野党で政権交代
松江から菅政権ノーの審判を

村松りえ（むらまつ）

女性の力で、松江をもっと元気に!

「いじめから子供を守ろうネットワーク」松江代表

1 未来を創るまち
- ●松江市の公立学校の英語教育の充実（各学校にALT（外国語指導助手）を配置等）
- ●山陰新幹線の早期整備に向けて活動
- ●山陰道の四車線化に向けて活動

2 安心・長生きできるまち
- ●高齢者の交通手段をサポート（運転免許返納者への支援等）
- ●地域での高齢者の交流促進
- ●生涯現役で働ける環境づくり

3 住み続けたいまち
- ●U・Iターン優遇政策の実施
- ●子育てママの就職支援と保育の受け皿の充実
- ●防災・減災の体制づくり
- ●いじめの無い、いじめを許さない学校づくり（いじめ防止プログラムの導入、いじめを発見・解決している学校を評価する体制づくり、SNSによる相談窓口の設置等）

プロフィール
1968年生まれ。幸福実現党党員。小・中・高時代は松江市八雲町、現在の住まいは古志原地域。主な経歴は事務員、設備設計事務所、建築事務所 CADオペレーター。家族は義父、夫、長女と次女、ミニウサギ。趣味：読書、映画鑑賞、ギター演奏。

主な活動＆取り組み
- ･古志原地区 消防防災協会 事務局長
- ･松江市消防団 女性分団員
- ･松江市母子保健推進委員

石倉のりふみ

一、持続可能な社会づくり（国連SDGsから）
一、全ての人々に健康と福祉を
一、貧困・子どもの貧困対策
一、気候変動、温暖化対応促進
一、子ども・生徒・学生・若者・女性に手厚い施策推進
一、高令者に安全・安心の社会づくり
一、地方・周辺部の元気対策
一、地域活性化と衰退防止対応の充実

野津なおつぐ（のつ）

市長交代　部長級 14人定年退職　市議会議員 11人勇退

松江市政大転換期の今、求められる力とは。

コロナ禍の中、松江市政は新しく生まれ変わる反面、蓄積された知恵や経験が失われることが懸念されます。

私はこれまでの経験や実現力を持って、この混乱期を全力で乗り越えるために力を注ぎます。

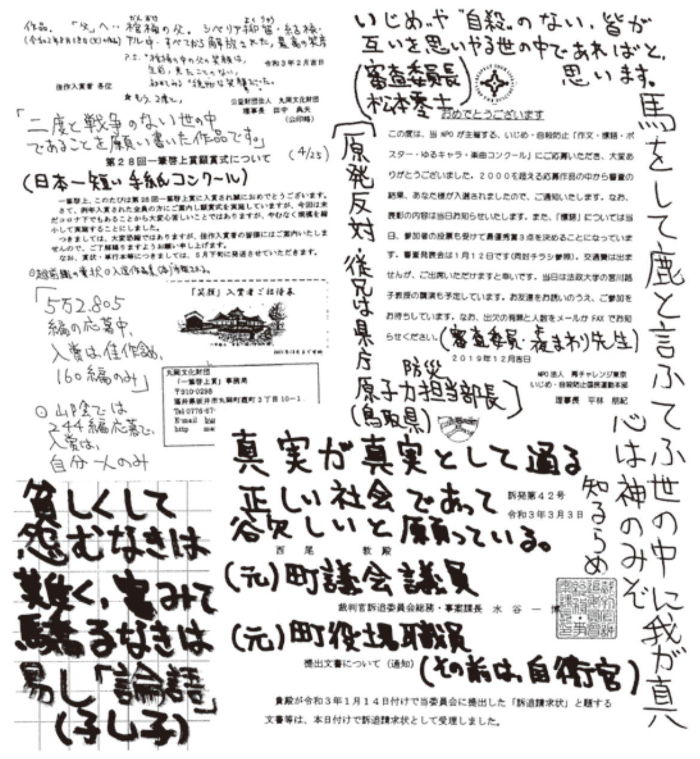
野津なおつぐのマチを元気に笑顔にする実現力

この４年間に実現した事業、次の４年間に挑戦する事業をご覧ください。

任期4年間に実現した61の関連事業

最終街頭演説　4月17日(土) 午後６時から　旧県立プール跡地（松江市学園南１丁目）
選挙運動最終日

ニシオ　アツシ



いじめ、や"自殺"のない、皆が互いを思いやる世の中であればと、思います。
（審査委員長　松本零士）

「二度と戦争のない世の中であることを願い書いた作品です。」（4/25）

（日本一短い手紙コンクール）

第２８回一筆啓上賞贈賞式について

佳作入賞者 各位
令和３年２月吉日
公益財団法人 丸岡文化財団 理事長 田中 典夫（公印略）

一筆啓上、このたびは第２８回一筆啓上賞に入賞され誠におめでとうございます。さて、例年入賞された全員の方にご案内し贈賞式を実施していますが、今回は未だコロナ下でもあることから大変心苦しいことではありますが、やむなく規模を縮小して実施することにしました。つきましては、大変恐縮ではありますが、佳作入賞者の皆様にはご案内いたしませんので、ご了解賜りますようお願い申し上げます。なお、賞状・単行本等につきましては、５月下旬に発送させていただきます。

「5万2,805編の応募中、入賞は、佳作含め、160編のみ」

◎山陰では244編応募で、入賞は、自分一人のみ

原発反対　従兄は県庁　防災 原子力担当部長（鳥取県）

おめでとうございます

この度は、当NPOが主催する、いじめ・自殺防止「作文・標語・ポスター・ゆるキャラ・楽曲コンクール」にご応募いただき、大変ありがとうございました。２０００を超える応募作品の中から審査の結果、あなた様が入選されましたので、ご通知いたします。なお、表彰の内容は当日お知らせいたします。また、「標語」については当日、参加者の投票も受けて最優秀賞３点を決めることになっています。審査発表会は１月１２日です（同封チラシ参照）。交通費は出ませんが、ご出席いただけますと幸いです。当日は法政大学の宮川路子教授の講演も予定しています。お友達をお誘いのうえ、ご参加をお待ちしています。なお、出欠の有無と人数をメールかFAXでお知らせください。（審査委員・森まわり先生）

2019年12月吉日
NPO法人 再チャレンジ東京
いじめ・自殺防止国民運動本部
理事長 平林 朋紀

馬をして鹿と言ふてふ世の中に我が真心は神のみぞ知るらめ

真実が真実として通る正しい社会であって欲しいと願っている。

訴発第４２号
令和３年３月３日
西尾　敦殿
裁判官訴追委員会総務・事案課長　水谷　一博

提出文書について（通知）

貴殿が令和３年１月１４日付けで当委員会に提出した「訴追請求状」と題する文書等は、本日付けで訴追請求状として受理しました。

（元）町議会議員
（元）町役場職員
（その前は、自衛官）

貧しくして怨むなきは難く、富みて驕るなきは易し「論語」（孔子）

公明党公認　太田さとし

「実績」「行動」No.1
市民相談250件　街頭演説300回

実績

くらし
- ○「ひきこもり対策推進事業」を実現
- ○全公民館に Wi-Fi 環境を整備
- ○2021年３月末までに生まれた新生児に10万円給付
- ○平成ニュータウン出入口のカラー舗装
- ○竹崎児童公園（西持田町）トイレ全面改修

教育
- ○市立小中学校・幼稚園の全普通教室にエアコンを設置
- ○ＩＣＴ活用教育に向け、タブレット端末や電子黒板、Wi-Fi 環境を整備

太田さとしの約束
1. コロナ禍でも安心・安全に暮らせる街づくり
2. 生活弱者や派遣労働者が働きやすい街づくり
3. 子育て環境日本一の街づくり
4. 高齢者・障がい者が安心して暮らせる街づくり
5. 教育環境が整った街づくり
6. 防災減災で安心な街づくり

プロフィール
生年月日：昭和34年6月13日生まれ（61歳）
経　歴：国立松江工業高等専門学校　卒
松江松下電気株式会社（現パナソニック㈱ AIS 社）に25年勤務
平成29年 松江市議会議員当選（現1期）
党役職：島根県本部団体渉外局局長
党松江北支部支部長
資　格：防災士（2018年10月取得）

原田まもる

地域をまもる!原田まもる!

子どもの教育をまもる　観光のまちをまもる　人のつながりをまもる

情報網の整備とコミュニティの強化を目指します。
- ☆市内全域に無線通信環境（Wi-Fi）を整える
- ☆高齢者が安心して暮らせるまちをつくる
- ☆災害時に活かせる人とのつながりを育む

持続可能な観光都市を目指します。
- ☆地域の魅力を再発掘する
- ☆地域の人々が楽しめるまちづくりを進める
- ☆冬季の観光対策を充実させる

現在の学校区を見直します。
- ☆危険な通学路をなくす
- ☆教育格差をなくす
- ☆いじめ対策に取り組む

公明党公認　田中あきこ

「健康」「女性」「子ども」を守る！
市民相談2600件

実績

子育て
- ●妊婦検診14回分を無料に
- ●子ども医療費助成を拡充
- ●コロナ禍から妊産婦を守るオンラインでの相談を推進
- ●液体ミルクを防災備蓄品として導入（県内初）

教育
- ●市立小中学校・幼稚園の全普通教室にエアコンを設置
- ●ICT活用教育に向け、タブレット端末や電子黒板、Wi-Fi環境を整備
- ●運動場の芝生化推進
- ●市立小中学校・保育園・幼稚園でフッ化物洗口を実施

暮らし
- ●見通しの悪い丁字路に停止線を整備（中原町、西浜佐陀町）
- ●交通事故多発箇所に信号機の設置（鹿島町）

田中あきこの約束
1. コロナ対策の充実
2. 男女の区別なく活躍が光るまちづくり
3. 互いに助け合う地域コミュニティの構築
4. 安心・安全なまちづくり

プロフィール
生年月日：昭和30年8月9日
経　歴：県立大東高等学校　卒
島根県歯科衛生士学院（現　島根県歯科技術専門学校歯科衛生士科）卒。歯科衛生士として37年の経験。
平成17年　松江市議会議員当選（現4期）
党役職：県本部女性局長
党松江西支部長
議　会：教育民生常任委員会
総合交通対策特別委員会
その他：城西公民館運営協議会副会長
城西児童クラブ運営委員
自衛隊家族会島根県連副女性部長

川島みつまさ（かわしま）

地方創生へ
『暮らしに優しく明日に確かな挑戦！』

- ●強い責任感と行動力で挑戦
- ●公平な立場で政策に挑む！

川島みつまさプロフィール
1949.11　松江市宍道町生まれ
1968.3　島根県立松江南高等学校卒業
1973.3　青山学院大学経営学部卒業
1991.4　宍道町長に就任、4期14年務める
2009.4　松江市議会議員に当選、現在に至る

子どもの未来
- ●子育てしやすい環境づくり
- ●ふるさと教育や個々の個性特技を伸ばす情操教育の推進

雇用問題
- ●テレワーク関連等の企業誘致
- ●ものづくり産業支援の強化
- ●女性の働きやすい雇用環境の推進

災害対策
- ●安全・迅速な避難支援
- ●予期せぬ災害に備えてインフラの総点検

山根ひろし（やまね）

笑顔と絆
～つながりあえる松江（まち）づくり～

目指す５つの松江（まち）づくり
1. 誰もが元気で、希望あふれる松江（まち）づくり
2. 助け合いでつながりあえる松江（まち）づくり
3. 住んでよかったと実感できる松江（まち）づくり
4. 安全に安心して暮らせる松江（まち）づくり
5. 働くことを基本とした豊かで活力あふれる松江（まち）づくり

南波いわお（なんば）

市民と行政のつなぎ役
行政経験39年の即戦力

島根県職員として、松江県土整備事務所・松江水産事務所に勤務し、旧松江市、旧八束郡の地域をすみずみまで、よく見て歩きました。地域の特性をこの目でしっかりと見て把握しています。

この行政経験を生かして、愛のある・心のある・夢のある政治で明日の松江をつくります。なにとぞ皆様方のさらなる力強いご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

主な略歴
- ●松江市米子町で生まれ育つ
- ●島根大学教育学部おりづる幼稚園・附属小学校・中学校卒
- ●島根県立松江工業高等学校卒（土木科）
- ●元島根県職員（松江県土整備事務所など勤務）
- ●平成15年4月松江市議会議員初当選（現在5期目）
- ●松江市議会建設環境委員会元委員長
- ●松江市議会教育民生委員会元委員長
- ●松江地区レスリング協会会長
- ●橋南柔道教室顧問
- ●松江だんだんプロレス・総合格闘技YAMATO顧問
- ●松江市議会真政クラブ会長
- ●境港出雲道路整備促進（松江北道路）松江市議会議員連盟会長

川井弘光（かわいひろみつ）

新しいステージへ

責任と行動力。

—— 川井弘光の約束 ——

『暮らしの安心』を守るために
感染症や少子高齢化が抱える問題に正面から向き合い、暮らしの安心と安全に不可欠な行政サービスである医療・介護・子育て・公共交通などの充実と災害に強い松江をめざします。

『もっと元気なまち』にするために
もっと楽しく暮らせる「まち」になるよう、市民参加と自主活動が活発になる仕組みを整えます。松江の財産である伝統・文化・自然を活かした産業を大切にし、「元気」を生み出します。

『議会が地方自治の主役』であるために
歩みは遅いが「地方分権」への動きは進みつつあります。そんな時代にマッチした議会であるために、日常的な改革に努めます。また、議会に不足している「情報発信能力」を高め、情報の共有を進めます。

河内だいすけ（かわうち）〈無所属〉（38歳）

「初心」を胸に。

現職最年少の議員として、若者の代表者という思いで、市民の皆様の声を聞き、市政へと届けてきました。これからは、さらに広い分野において市政に反映できるよう、コツコツと取り組んでまいります。

4年間の成果(主なもの)
- 公衆トイレの整備　平成30年9月議会 ⇒ 令和2年 実現
- 第三子の保育料完全無償化　令和元年9月議会 ⇒ 令和2年 実現
- 婚活支援窓口の開設　平成30年9月議会 ⇒ 令和元年 開設
- まちのRe-project　平成30年11月議会 ⇒ 令和元年 実現
- スポーツコミッション　平成30年9月議会 ⇒ 設立準備委員会 実現
- 魅力発信スマホアプリの開発　平成29年9月議会 ⇒ 令和2年 実現

松江市の未来のため
- ◆ 子育て環境
- ◆ 教育環境

◆ 先ずは、ひとづくり
これからのまちづくりを先導していくのは、若い力です
- ● 先行きが見えない今だからこそ、若者や子どもたちの無限の可能性を信じ、育みます
- ● その能力を最大限発揮できるような社会環境づくりを推進します

- ◆ 観光振興
- ◆ 安心安全な医療・福祉
- ◆ 農林・水産の振興
- ◆ 地域経済活性化

プロフィール
- ・美保関町出身、23歳から東津田町
- ・妻、子ども3人（小5、小3、0歳）
- ・七類小、美保関中、松江高専土木工学科卒業
- ・郵便局に10年間勤め、損保ジャパン
- ・平成29年4月　松江市議会議員初当選
- ・津田小学校PTA 会長
- ・津田子どもを育てる会 副会長
- ・美保関町ソフトバレーボール連盟 副会長
- ・松江商工会議所青年部 委員長
- ・松江市相撲連盟 会長
- ・松江市保育所園保護者会連合会 顧問
- ・松江エール飯、松江エール旅 主宰

3夜連続 19:00～
YouTubeライブ開催!!
松江の未来について熱く語る!
- 14日 ひとづくりで未来を拓く! パパ友の子育て論
- 15日 まちを再生!未来志向のリノベーション
- 16日 コロナ禍をチャンスに!攻める若手経営者

各分野のスペシャリストを招いてのトークライブ

Web　河内だいすけ　検索

無所属　石倉しげみ

あなたの声 市政に届けます!!

豊かな生活、最優先。
恵まれた自然・文化を活かし
夢ある都市へ

［役職］
- ●島根県農政会議 会長
- ●開星高等学校 後援会理事
- ●社会福祉法人 敬仁会 評議員
- ●八重垣神社 責任役員
- ●曹洞宗・島根第十教区 会長
- ●大庭体育協会 会長

天野まさみち（あまの）

新しいまつえはじめる
Let's Start a New Matsue City!

百聞は一見にしかず。
まずは行動、
若さを市政に活かす。

- ●みんなで作る松江のみらい
- ●子育て、教育のまち
- ●基盤整備の充実
- ●スポーツをもっと身近に

【略歴】
昭和50年　松江市生まれ（45歳）
平成6年　松江北高等学校 卒業
平成10年　武蔵工業大学建築学科 卒業
平成10年　鹿島建設株式会社 入社
平成15年　有限会社天野鈑金工作所 入社

【まちづくり活動】
（公社）松江青年会議所第58代理事長
松江東ロータリークラブ所属
松江地区柔道連盟 理事（柔道４段）
島根県板金工業組合青年部 部長
協同組合島根県鐵工会 青年部会 副会長

投票は　あなたの大事な　メッセージ　　投票日4月18日

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）

令和3年4月18日執行

松江市議会議員一般選挙　選挙公報

松江市選挙管理委員会

生まれて・育って・住んでよかったまちに

松江市の『大切（たいせつ）な未来（みらい）』共につくりたい!

1 夢と希望のまちづくり

近年、全国で多発する甚大な自然災害への防災対策や感染症等への対応を含め、**誰もが安心して生活できる住みよいまちをめざします。**

人口減少社会のなか、人と人とのつながりを大切にし、住み慣れたまちに住み続けられるよう**未来につながるまちづくりに取り組みます。**

2 まちづくりはひとづくり

地方創生は地域の活力。そのためにはひとづくり・教育が重要です。**松江の未来を担う人材を学校と地域で共に育てる一貫した教育をめざします。**

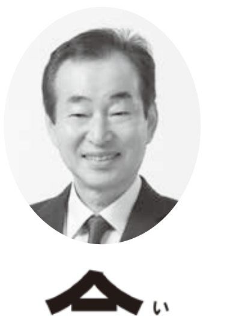
3 地場産業と原子力

地域の特性を活かして地場産業の振興を図り、**活気にあふれる元気なまちをめざします。**

世界最高の安全基準のもと、**住民が安心して原子力発電所と共生できるまちづくりをめざします。**

市民とふれあい 声を聴き、女性の目線で 市政に取り組みます!

細木明美（ほそぎ あけみ）



攻めのまちづくりで松江を世界に発信します!

15,314 people. Because I am one of them. I will not forget the number of signatures of

世界に松江の良さをアピールしましょう!

音楽や映画や小説や絵画など様々な文化芸術の振興をはかることで、**今岡かつみは世界に松江を売り込んでいくセールスマンとして働きます。**

デジタル市庁を建設しましょう!

これから必要とされるものはデジタル市庁です。**今岡かつみは25年のIT企業経営の経験をいかして松江のデジタル市庁実現を目指します。**

福祉商社を立ち上げましょう!

親なきあとの障がい者の生活を支えていけるだけの仕事を獲得していく**福祉商社の創設を今岡かつみは働きかけます。**

産業振興を本気で考えましょう!

原発や大企業の誘致だけでなく、Rubyや松江の新技術で若者の斬新なアイデアを実現するプロデューサーとして今岡かつみは働きます。

プロフィール

昭和28年11月7日(67歳)
出雲市大社町出身
山口大学工学部工業化学科卒業
(株)ワコムアイティ(本社松江市)社長
NPOプロジェクトゆうあい 理事
現在に至る

今岡かつみ公式サイト　今岡かつみFacebook

今岡かつみ（いまおか）

未来のオトナたちに心躍るバトンをつなぐ

- **松江市とスポーツ**　誰もが楽しめるスポーツ都市松江の実現へ
  - 屋外用多目的施設を複数箇所設置します!!
- **子どもの学び**　多様性を尊重し、活かす力を育てる
  - 子どもの権利に関する条例を制定します!!
- **市庁舎のこと**　市民が創る未来の松江
  - 皆さんとの意見交換会を都度実施します!!
- **温故知新**　世代を超え知識と経験が活かせる街づくり
  - 公民館・自治会を活用し、その地域ならではのスタイルを提案します!!

小村博之（おむら ひろゆき）プロフィール　46歳　松江市在住　1974年(昭和49年)7月25日生まれ

https://omura-hiroyuki.jp

学歴

松江市立内中原小学校卒業
松江市立第一中学校卒業
島根県立松江北高等学校卒業
近畿大学理工学部応用化学科
無機材料化学研究室卒業

職歴・地域での活動

1999年 有限会社友田大洋堂入社
2006年 神戸天然物化学株式会社入社
2002年より
乃木FC（現：湖南JFC）にてサッカーの指導者として活動を開始

小村博之（おむら ひろゆき）

子供からお年寄りまで
誰も置き去りにしない

自然・文化・景色・歴史・芸術・愛。
この街は魅力に溢れている。
その松江の宝を継承する若者の
情熱をカタチに。

新しい松江へ。　おざわ一竜

おざわ一竜

31歳

あるべき未来に向け「真の豊かさ」を求めて力強く訴え続けます!

❶ **たて割り行政から円形型行政で連携を密に**
- 職員・議員定数の削減を検討
- スピード感を持って市民のためにやる気・本気で取り組む

❷ **教育改革で学力を全国トップレベルに**
- 小学校教育は教育の原点である
- 高校・大学への奨学金の増額と免除制度充実
- 地元就労者・支度金制度の充実

❸ **福祉事業制度の見直しと支援の充実**
- 保育園設置制度の見直し
- 福祉・介護施設の地域バランスの見直し
- 生活保護者・障がい者等の支援

❹ **国土強靭化・防災減災対策**
- 松江北道路の早期着工
- 大橋川改修に併せ中心市街地の整備計画
- 朝日町・駅周辺の開発計画早期着工

❺ **資源を活かした観光政策**
- 歴史資料館の設備の充実と周辺整備
- 国内外の観光客誘致
- 各公民館で提案し観光に活かす

❻ **市街化調整区域の見直し**
- 将来の松江市を左右する重要課題
- 緩和制度を大胆な発想で対応
- 持田・川津地区、西浜佐陀、打出町の一部を市街化区域に編入

三島すすむ

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に

人を大切にする政治をめざして

人を大切にする思いを貫き、多様な意見や声を聴き、市政に反映させながら、人を大切にする政治を実践していきます。

私の政策

- ◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と社会経済活動の回復にむけ取組む
- ◆命と暮らしを大切にする（医療・介護・子育て環境の充実）
- ◆ふるさとを大切にする（持続可能な地域社会の創立）
- ◆食料・水資源・自然環境を大切にする（市民の生活環境を保全）
- ◆信頼と希望のもてる政治を大切にする（情報公開と議会改革を推進）

「つもり良治」で検索を

情報発信中

つもり良治（りょうじ）

未来を築く 子どものための 松江づくり

危機感を持って松江の活性化を

地域のつながりで 街づくり

■略　歴

母衣幼、附小、附中、北高、東京経済大学を経て、商店を営む。
乃木小・湖南中他PTA活動の後、松江市議4期。

■現　在

乃木教育会会長
乃木地区青少年育成協議会会長
松江市子ども会連合会副会長
乃木公民館運営協議会会長
社会福祉法人さくらの家理事長
(一財)島根県水泳連盟会長
(公財)松江法人会理事(古志原八雲支部長)

吉金隆（よしかね たかし）

子どもたちを守って38年・教師

コロナから いのち守る、原発ゼロ

コロナ対策は正念場　コロナで困っている人に**直接支援**
- 持続化給付金は2回目も支給
- コロナ封じ込めへ大規模検査
- 学びを保障する少人数学級、学費半減

1千億円市予算くらし応援へ　子どもの通院医療費は**中学卒業まで無料**

あと9千万円、市予算の0.1%で可能です。
- 学校給食費は無料、国保・介護保険の軽減
- ジェンダー平等、選択できる夫婦別姓制度

菅政権にハッキリものを言う　**島根原発再稼働ストップ! 75才以上医療費値上げ撤回**

●1960年松江市生まれ。乃木小、松江二中、松江北高、島根大学教育学部卒。●小学校教員を経て、島根県[illegible]●[illegible]在住●家族／妻、[illegible]
事務所／松江市東津田町1186-2中島ビル1F　電話0852-67-7676

日本共産党

舟木けんじ（ふなき）

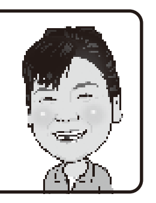
翻訳者の語学力と調査力で松江に新風を!

コロナ関連給付金・補助金・助成金をすみやか給付し、雇用対策・公共事業を行って仕事を増やし、地域のお金廻りを良くします。
私は語学を活かして、コロナ後の外国人観光（インバウンド）の振興をはかり、外国からの投資も松江に誘致するよう努めます。

宮本じゅんこのお約束

- ①防災・国土強靭化のための公共工事増加
- ②観光振興、観光情報発信
- ③学校での金融教育・性教育の充実
- ④健康寿命延伸・予防医学推進
- ⑤母子家庭支援
- ⑥地域のデジタル支援
- ⑦買物弱者支援
- ⑧鳥獣被害対策、猟師・罠師の養成

プロフィール



昭和40年（1965年）本庄生まれ、旧姓：能海淳子／松江北高等学校理数科／大阪府立大学獣医学科中退／北京語学留学（1年）／医学翻訳者（英・中）／松江市観光グッドウィルガイド連絡会会長、まつえ市民活動支援協議会副会長／観光ボランティアガイドとして6年間活動中の新人です!

宮本じゅんこ（みやもと）

55歳 無所属

旅行の前に、
期日前投票を忘れずに!
せんきょ

未来をつくる
あなたの一票大切に

地域に寄り添うまちづくりを。

愛する松江市をひときわ輝く都市にするために、夢を持って課題の解決に取り組みます。

私はめざします

- ◎活力ある松江市の発展に努めます
- ◎地域の発展に努めます
- ◎産業振興に努めます
- ◎基盤整備に努めます
- ◎教育や福祉の充実に努めます

誠　makoto nonouchi

初心を忘れず、皆さまの声に耳を傾け全力を尽くします。

略歴／平成23年に松江市議会議員に初当選、通算3期目。
現在は松江市監査委員など多岐にわたり活動中。

ブログも更新中▶

ののうち誠（まこと）

選挙公約

看護師・保健師の経験と市議会議員の経験を活かします。

子育て世代のために

子育て環境を整え、未来の宝（子ども）のために尽くします。

次世代のために

学校等の教育環境を整え、未来の宝（教育世代）のために尽くします。

全世代のために

ウィズコロナの生活様式と
経済対策を更に進めます。
移動手段の確保や認知症等の
介護予防サービスを充実させます。
道路や河川等の減災対策を進めます。

米田ときこ（よねだ）

頑固に脱原発40年!

安心して暮らせる町を市民と共につくります

— 脱原発!再生可能エネルギーへ —

★島根原発の再稼働を止め、再生可能エネルギーを活用する「脱原発社会」へチェンジです!

— 市民の意見が活かされる町に —

★市庁舎建て替えも含め、重要な施策は、情報開示と市民参加で納得できる結論を出します。

— 誰も取り残さない町に —

★子どもたちが市民として尊重されるよう、子どもの権利条例を制定します!

★生活に困窮する市民の状態を、早期に福祉に繋げます。

★新型コロナウイルス感染拡大による非正規労働者やシングルマザーの皆さんへの影響を把握し、対策を講じます。

芦原やすえ

皆さんの声を市政に届け魅力ある、安心・安全、心豊かに暮らせるまちづくりに努めます。

- ●子育て環境の充実や若者、女性など誰もが活躍しやすい環境づくりに努めます。
- ●高齢者、障がい者などすべての市民が安心・安全に暮らせるまちづくりのための都市基盤整備、防災力の向上に努めます。
- ●スポーツの振興により健康な心と体をつくり、明るく心豊かに暮らせるまちづくりに努めます。
- ●国宝松江城、玉造温泉など観光資源にさらに磨きをかけ、国際文化観光都市として魅力向上に努めます。
- ●商工業、IT産業、農林水産業の振興など個性豊かな産業振興を図り、安定した雇用の場づくりや経済の回復に努めます。

プロフィール

松江南高卒
現在の役職
・松江市議会議長
・島根陸上競技協会副会長
・玉湯児童クラブ運営委員長
・松江市議会観光振興議員連盟会長
・松江市陸上競技協会会長
・社会福祉法人玉造厚生会評議会　など

森脇ゆきよし（もりわき）

（無所属）

ジェンダー平等社会をご一緒に

小学生子育て中

コロナ禍だからこそ、私は、一人ひとりが大切にされる市政へ、みなさんと力をあわせます。もっと安心子育ての松江、子どもからお年寄りまで大切にされる松江をめざします。

〜子どもたちの未来のために〜

- ○島根原発は動かさず、自然エネルギーへ転換を
- ○国民健康保険料、介護保険料の軽減
- ○子ども通院医療費中学まで無料に
- ○給食費など保護者負担の軽減を
- ○女性やひとり親家庭への支援をもっと
- ○バス路線など交通手段の確保
- ○パートナーシップ条例の実現
- ○泳げる中海・沿岸漁業の発展・地域の特産支援

各種SNS ホームページはこちら

本名：足立、橘は通称■1976 年生まれ■松江東高、島根大学法文学部法学科卒■医療生協、法律事務所勤務■安保関連法に反対するママの会@しまね等で活動■家族は両親と祖母・夫・2人の子ども■趣味はうたごえ、ミシン小物づくり

事務所／松江市八束町入江183　電話/FAX 0852-67-2756

たちばなふみ

（44才）　日本共産党

明日の松江を創る

プロフィール

昭和51年2月16日生まれ
10歳、7歳、4歳、1歳の
子どもたちと妻の6人家族
小・中・高と剣道一筋3段
趣味は登山と読書

学歴・職歴

島根県立松江東高等学校卒業
島根大学教育学部卒業
平成十四年松江市立津田小学校講師
平成十六年八束町立八束小学校講師
平成十七年松江市立大庭小学校教諭
平成二九年松江市立意東小学校教諭
平成三一年青少年の家サンレイク主事

新・ふるさと教育

[子ども学習館]を各公民館区に設置
[ふるさと松江]を愛する児童の育成

農と地域社会の絆

命を預かる[農家と市民の絆]をつくる
祭りや行事で地域社会の繋がりを守る

子育て世帯の支援

安全な食材の提供で家族全員を健康に
学校と家庭の協働で母親の負担を軽く

三島あきら

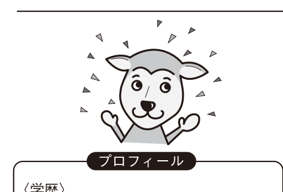
四十五歳

地域福祉のまちづくり

私のライフワークは、「福祉」です。松江市で暮らす全世代の方が、それぞれの夢や希望を持ち、安心して生活することができるフェーズフリーなまちづくりと、地域包括ケアシステムの構築を推進し、地域共生社会の実現に努めます。

「地域福祉」のまちづくりを推進します。

- ●29地区（公民館区別）における、それぞれの課題を明確にし、地域で考え、行動できる政治を実現します。
- ●関係機関とともに考え、各地域ごとの振興策を提案します。
- ●若者が夢を持ち、安心して働ける労働環境を追求していきます。
- ●人と人のつながりを大切にし、新しい価値観の創造とSDGsの推進に努めます。
- ●「人口問題」に取り組み、少子・高齢社会への総合的な対応をすすめます。
- ●社会的弱者（子ども・高齢者・障がい者）の「権利擁護」と「自立支援」に努め、誰もが安心して暮らせる地域コミュニティの再生をめざします。
- ●重層的な生活課題（介護・ひとり親世帯・貧困等）を支援する体制づくりに努めます。
- ●まちづくり構想を持つ将来の「地域リーダー」を育成します。



プロフィール

〈学歴〉
島根県立松江北高等学校卒業
東北福祉大学・社会福祉学部卒業

〈経歴〉
- ●松江市議会議員(2期目)
- ●国際文化観光都市　松江市議会観光振興議員連盟副会長
- ●社会福祉法人みずうみ理事長
- ●島根県社会福祉法人経営者協議会理事
- ●島根県ボランティア活動振興センター運営委員会委員
- ●松江市ボランティアセンター運営委員会委員
- ●松江市社会福祉法人連絡会幹事(事務局長)
- ●公益財団法人松江体育協会理事・松江市体操連盟会長
- ●松江北高双松会常任幹事
- ●松北地区地域包括ケア検討会事務局長

岩本まさゆき（いわもと）

52歳 無所属

人と人とのつながりを大切にし、住む人が主役のまちづくりを!

コロナ禍により私たちの暮らしは大きな変化が求められています。この変化に対応するために、私は3つの柱を基軸に、新しい答えをつくってまいります。コロナ禍だからこそ、人とのつながりを大切にし、活気あふれるまちづくりに向けて取り組みます。

- ◆新たな産業振興や雇用創出・維持の確立
- ◆発想力ある若手リーダーの育成
- ◆対話と行動のまちづくり

まちづくり　ひとづくり　ものづくり

私の決意
〜取り組むべき課題〜

1. ①子育て環境の充実と高齢者福祉の向上
2. ②キャリア教育の推進による次世代育成
3. ③ものづくり産業の更なる振興と雇用の確保
4. ④公民館活動の推進と市民参加のまちづくり
5. ⑤安全・安心で住みよいまちづくりとインフラ整備

森本ひでとし（もりもと）

松江市長選挙
松江市議会議員一般選挙

投票日　4月18日(日)

投票時間は**7**時から**20**時まで
ただし、次の地区の投票所は**19**時まで

各支所管内地区、大野地区、秋鹿地区、忌部地区、本庄地区

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行っています。

各投票所では、
- **・手指消毒用アルコールの設置**
- **・事務従事者等のマスク着用**
- **・投票用紙記載台の定期的な消毒** などを実施します。

投票する皆様方も投票所でのマスク着用、咳エチケットの実施、帰宅後の手洗い・うがいなどの徹底をお願いします。

投票は　あなたの大事な　メッセージ　投票日4月18日

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。）